

NEWS

病院ニュース

2008年7月 第14号 (年4回発行)

主な内容	1面	●「未来開拓センター」オープン！ ●心臓再生治療に朗報！
	2面	●日本の医学・医療の中心拠点に —千葉大学病院新病棟の披露と記念式典—
	3面	●新人研修医・看護師からメッセージ —展望レストランで憩いのひとときを！／GALLERY<亥鼻>—
	4面	●<フリートーク>看護部長 吉川淳子 ●<亥鼻むかし・昔>5 わが国では、厄除けの神として信仰 ●<トピックス>老若男女を問わず必要な紫外線対策



千葉大学医学部附属病院

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1
TEL 043-222-7171 (代表)

<http://www.ho.chiba-u.ac.jp/>

先進医療の開発・実践拠点

●千葉大学医学部附属病院
〈未来開拓センター〉

オープン！



無菌状態を保つ(未来開拓センター)

先進医療の研究開発から臨床応用までを一元的に進める「未来開拓センター」が、5月29日千葉大学病院の「ひがし棟」1階にオープンしました。同センターには、高レベルで無菌状態を保つ細胞調整室や遺伝子治療室などが設置されており、これまでの先進医療に関する研究成果をさらに発展させる一方、従来の医療では不可能とされてきた難病に関する新しい治療法の研究開発、実用化にも取り組む計画で、関係者の注目が集まっています。



1+1=2ではない話

▶和漢診療科を持つ大学病院は、私の前任地の富山大学と千葉大学だけです。私たちは、日本の伝統的な医療である漢方と西洋医学を上手に活用して、最善の効果をj得ることをめざしています。

▶最近経験した一例は、脊柱管狭窄症のために手術をしたところ、皮膚の縫い目にできた小さな潰瘍がなかなか治らず、退院ができない患者さんがいました。そこで漢方薬を用いたところ、約2週間ですっかり良くなり、無事に退院することができました。

▶外科手術は、西洋医学の最も得意とするところですが、自然治癒力を高めるのは漢方の得意な分野です。東洋と西洋の知恵を活用すると(1+1=2)ではない結果が得られます。

▶「漢方」、「漢方」といっていたのでは、早期胃がんや脳腫瘍などの診断はできません。最先端の技術力を持つ当院でこそ、漢方を安心して活用できると考えています。

▶西洋医学の治療を受けて、もうひとつ結果がはかばかしくない時には「和漢」を選択肢に加えてみてください。なお、和漢診療科は、完全予約制です。

(和漢診療科長・寺澤捷年)

心臓再生治療に朗報！

心筋分化誘導因子を発見した小室教授研究グループ

〈移植〉に代わる新療法に光

心臓の再生治療に朗報―千葉大学医学部附属病院の循環器科長・小室一成教授の研究グループが、心臓の形成に重要な働きをするたんぱく質を発見したとして、このほどイギリスの科学誌「Nature」に発表しました。

現在、重症の心不全に対する治療法は、心臓移植しかありません

が、ドナーの絶対量が不足しているなど、多くの問題を抱えています。これに代わる治療法として期待されるのが〈心臓再生治療〉です。

特に最近注目されているのは、ES細胞やiPS細胞のような多種の細胞に分化する能力を持つ幹細胞を心筋細胞に分化させ、それを機能低下した心臓に移植する〈細胞移植療法〉です。

しかし、心筋再生のための〈細胞移植療法〉は、

胞移植療法を実用化するには、いくつか解決しなければならぬ点があります。その一つは、幹細胞を高い効率で心筋細胞に分化させる技術を開発することです。

IGFBP-4たんぱく質を発見

そこで小室一成教授の研究グループは、幹細胞を心筋細胞に分化させる能力を持った分泌因子の発見のための実験を行い、このほどIGFBP-4と呼ばれるたんぱく質が、強力な心筋分化誘導因子であることを突きとめました。

実際に、ES細胞にIGFBP-4を添加したところ、心筋分

化効率10倍以上に増加したのです。さらに実験を重ねた結果、IGFBP-4は、単に心筋分化を起すだけでなく、正常な心臓の形成に不可欠な重要な因子であることが明らかになりました。

また、末梢血単核球を利用した心筋梗塞治療、脂肪細胞を用いた

酵素補充療法といった先進医療の研究開発、実用化についても、近く着手することになっています。

このほか、同センターでは本学の理学、薬学、工学、園芸学部をはじめ、学外のへかずDNA研究所や製薬メーカーとの連携を強める方針で、これにより千葉大学医学部の進める先進医療の研究開発は、一層の進展が期待されます。

がん、骨粗鬆症にも応用の可能性

IGFBP-4は心筋分化ばかりでなく、がんや老化、肝臓病や腎臓病の治療にも有効である可能性があるため、今回の発見は、今後、心臓再生治療だけでなく、がんなど他の分野にも応用できる可能性があり、関係者の注目を浴びています。



心臓再生治療を説明する小室一成教授

学・医療の中心拠点に

千葉大学病院新病棟の披露と記念式典



河野陽一病院長

安全・高度な医療、地域貢献を誓う

千葉大学医学部附属病院の新病棟の完成を祝し、4月17日「記念式典」が市内のホテルで関係者約220人が出席して開かれました。

式典では、河野病院長が式辞で、千葉大学病院の拡充整備計画や安全で高度の医療、優れた医療人の育成、千葉県の地域への貢献



齋藤康千葉大学長

などの決意を述べ、続いて齋藤康学長が「立派な建物に相応しい、先端医療・高度医療の実践、より優秀な医師の育成、卓越した研究の発信を全学展開で行う」と挨拶しました。

また、来賓として出席された文部科学省の土屋大臣官房審議官は「社会の医療ニーズに沿って、最先端医療を着実に実現してくれる



祝辞を述べる土屋文科大臣官房審議官



祝辞を述べる堂本千葉県知事

ことを強く期待している」と、また、堂本千葉県知事は「感染症の病床確保と治療体制を確立し、千葉県における感染症対応病院の中心核として、さらなる貢献をいただけることにお礼を申し上げる」と語り、次いで武谷東京大学病院長も「すばらしいハードウェアが備わり、最高の医療が展開するものと期待している」と祝辞を述べました。



スタッフステーション

千葉大学病院の拡充整備計画は平成11年に始まり、新病棟は平成17年2月の着工から2年7カ月の歳月をかけ、平成19年9月に竣工。新病棟は従来の病棟の東側に位置し、地上11階、地下1階建てで、延床面積約2万6000平方メートル。総工費は約92億円をかけた完成しました。

病室の療養空間・アメニティの向上

昭和53年3月に開院した既存病棟は、開院から30年余りを経過し、建物・施設の老朽・狭隘化により、現在の診療、教育、研究を担うには十分な機能を持つ施設といえなくなり、病院全体の拡充整備計画を行うことになったものです。拡充計画にあたっては、「患者中心の診療体制の確立」を基本目標とし、「病室の療養空間・アメニティ



展望レストラン(11F)



展望レストラン脇の患者さん用図書室(11F)

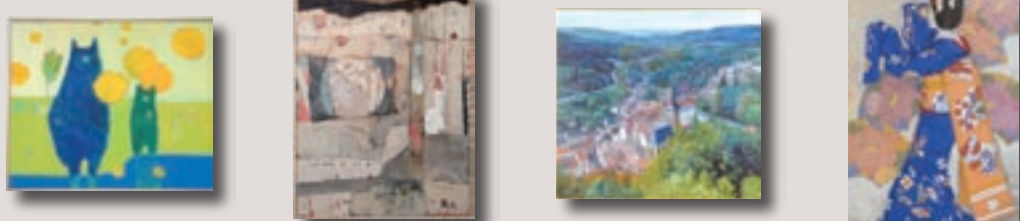
の向上を主眼に、時代に応じた医療が提供できるよう整備を進めており、新病棟は入院生活を快適に過ごしていただくための特別病室の設置や緩和ケア病床・展望レストランも配置され、このほかにコンビニエンスストアやコーヒーショップも出店しています。また、総合大学としての特徴を生かし、千葉大学の教育学部・工学部・園芸学部と協力し、絵画・彫刻等の展示、観葉植物の配置など、従来にない療養空間を創造している点も注目されました。今後さらに、既存病棟の改修、外来診療棟の増築等が予定され、これにより、病院全体が装いを新たに生まれ変わることになります。



緑が植え込まれたタリーズ脇の中庭

GALLERY 文鼻

「ひがし棟」のロビーや廊下には、千葉大学教育学部、工学部の学生などが描いた絵が飾られ、さながらミニ美術館の雰囲気。患者さんや見舞いに訪れた人々を楽しませています。



新人研修医・看護師からメッセージ

今年4月、千葉大学医学部附属病院では、研修医84名、看護師186名を採用しました。すでに、病院内のさまざまな職場で、その姿が見られますが、その中から次の4人に志望動機や現在の仕事、将来の夢、趣味など、コメントを寄せてもらいました。

毎日成長していることを実感！ [研修医]馬詰 智子



教育をしっかりとしていただける所で働きたい—と思い、千葉大学病院をめざしました。循環器内科、消化器内科と2カ月交替で回っています。どの職場も、教授をはじめアットホームな雰囲気の中、先輩方の熱心な指導と教育で考える力がつき、成長していると感じています。

毎日のように入院患者さんが来られる中、大学病院はそれだけ期待されていると思います。キャパシティを超えての仕事も多いのですが、研修医として患者さんから信頼される医師になるよう、総合的な医学の力を付けていくことが大事だと思います。

休みの日でも、患者さんの様子が気になって見に行くこともあり、バレーボールに親しむ機会がないのがちょっと残念。今はシッカリ教育を受け、自分を高めたいと頑張っています。(東京都出身、富山大学医学部卒)

「一番人に役立つ職業は医師」と思って [研修医]吉野 晃平



研修医として、身に付けることが山のようにあります—。糖尿病・代謝・内分泌内科、循環器内科と回っていますが、毎日のように新しい発見もあり充実しています。自分の人生を考えた時、「一番役に立つ職業は医師」と思っていますので、辛いと思ったことはありません。2年の研修期間を生かして、患者さんがスムーズに退院し、その後の生活が送れるような医師になろうと思っています。

空手、水泳、ゴルフ…とスポーツ好きですが、最近体がなまってきています。寝不足で体調を崩した時、患者さんの気持ちがよく分かりますね。

休日でも患者さんの病状が気になり病院へ顔を出しています。“当たり前の医者”になれるよう研修期間中を有意義に過ごしたいと思っています。(東京都出身、千葉大学医学部卒)

この道を究めるまで全力投球で [看護師]敷木 美穂



岡山大学の中だけでなく、千葉大学病院へ入り勉強したい—と思っていた時、合同説明会で教育専任の奥平看護部長の話聞いて決心しました。

千葉大学病院は、長期展望に基づく人材育成プログラムがシッカリしています。先進医療の研修プログラムや専門看護師の道が開かれているなど、スキルアップを図るには十分な環境が揃っているところが、私にとって何よりの魅力。5~6年かけて、信頼され責任ある看護師になろうと思っています。

休日は、プリセプターにレポートを提出するなど…。映画鑑賞が趣味ですがしばらくはお預けかも…。「人と関わる仕事に就きたい」と思い、自分で選んだ道です。看護師の道を究めるまで全力で頑張っていきたいと思っています。(島根県出身、岡山大学看護学部卒)

患者さんの心の支えになれる看護師に [看護師]渡邊 賢治



最新の医療が強調される大学病院において、私たち看護師に求められる役割を改めて考えるようになりました。学生の頃は、患者さんの心ばかりに目を向けていましたが、機敏に働く先輩方に囲まれたこの数ヶ月の間に、確かな技術があつてこそ大きな安心感があることを実感しました。独立した教育専任スタッフの存在は非常に心強く思います。休日は、昔から続けているバイオリンを弾いて気分転換を図るようにしています。学生時代には、院内クリスマスコンサートにも出演させていただいており、今後もぜひ続けていきたいと思っています。

今は、ひとつひとつの技術が確実に続けられることを目標にし、いつの日か、多くの患者さんの心の支えになっていることを信じて、頑張っていきたいと思っています。(茨城県出身、千葉大学看護学部卒)

看護師・助産師募集！

千葉大学医学部附属病院では、新病棟(ひがし棟)が今年5月にオープンし、看護体制も「7人の患者さんに1人の看護師」となりました。今後も、より質の高い看護を提供すべく、次のとおり看護師及び助産師を募集します。

■応募資格/平成21年3月卒業見込みで、看護師・助産師免許取得見込みのある方、または既に免許を取得されている方

■求人数/約100名

■採用予定日/平成21年4月1日

《本院説明会・見学会》

◇第1回/平成20年8月4日(月)~8日(金)

◇第2回/平成20年9月1日(月)~5日(金)

《インターンシップ》

実際の看護を体験してみませんか？

◇第1回/平成20年8月18日(月)~22日(金)

◇第2回/平成20年8月25日(月)~29日(金)

※説明会及びインターンシップ参加希望の方は、①お名前②学校名③学年④参加希望日⑤連絡先を記入の上、開始日の7日前までにメールにてお申し込みください。

なお、遠方の方には宿泊料の援助もいたします。

E-Mail kango@office.chiba-u.jp

■お問合せ先/

総務課人事係 ☎043(222)7171(内線:6021)

看護部副看護部長室 ☎043(222)7171(内線:6519)

http://www.ho.chiba-u.ac.jp/recruit.html

日本の医



ヘリポートを備えた新病棟(ひがし棟)

展望レストランで 憩いのひと時を！

「ひがし棟」11階にあるレストラン〈ヴァンセーヌ〉では、千葉市内を一望しながら、和・洋の食事や、サンドイッチ、スイーツといった軽食も楽しめます。

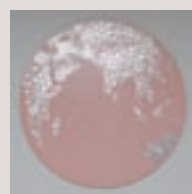
冷凍食品は一切使わず地元産の新鮮素材を使い、スープやソースまで手づくりにこだわり、食の面からも健康に配慮しています。



天くう定食



ハンバーグ定食



F R E E

〈フリートーク〉

T A L K

〔略歴〕

弘前大学医療技術短期大学看護学科・専攻科(助産学特別専攻)卒業後、本院看護師採用。平成4年、副看護部長、平成11年、看護部長を経て、平成16年、文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室専門職、平成19年、副看護部長(総務・人材確保担当)、平成20年、看護部長。

患者さんに手厚い7対1の看護に

千葉大学病院では、臨床現場での看護実践力向上を支援するため、教育専任看護師を6名配置し、段階に沿った3年間の独自の院内研修を行っています。本院は、県内だけでなく、全国から看護師が集まりますので、そのような方々が各地に戻って、地域医療

新たな課題を一つひとつ解決して

今年4月より(看護部長)という重責を担わせていただくことになりました。よろしく願いいたします。

前任の看護部長は、千葉大学病院にとって新病棟の建設や各種の組織改革など、まさに激動の時代でしたが、諸問題を次々に改善して後輩への立派なレールを敷いていただきました。私としては、そのレールの上を走りながら、今後の浮かび上がってくるであろう新たな課題をひとつひとつ解決していくことが使命と考へます。看護の理念は(心)と(技)と(責任)の三つ。

〈心〉と〈技〉と〈責任〉の看護に徹して



千葉大学医学部附属病院 副病院長・看護部長 吉川 淳子

の一端を担うこともあるわけですから、責任は重大です。優れた看護のスペシャリストを育てるのも、大病院の役割であり、その点をしっかり自覚して、育成に努めなければなりません。

千葉大学病院は、看護師の増員により、この6月から「7対1」という従来よりも患者さんに対し手厚い看護が行われるようになりました。業務の内容や勤務の体制が変わる部分もありますので、約700名の看護師にとっては戸惑いもあるかと思いますが、これを、いかにスムーズに移行させるかが当面の私の課題でもあります。

看護師の活性化が病院への信頼に

病院職員の約半数を占める看護師が、やりがいを持っていきいきと働く。看護師が活性化すれば、病院全体が快適になり、患者さんやそのご家族からの信頼も増す。そんな気持ちでこれから課せられた責任を果たしていきたいと思っています。

以前、小児病棟に勤務していたとき、最初は「看護師さん」と呼ばれていたのですが、そのうち「淳子さん」と呼んでくれるようになりました。一人よがりかもしれませんが、一生懸命に看護していたことが看護師さんから「淳子さん」になったのだと思ひ、とてもうれしく、「これからは、もつと患者さんの身になっての看護を」と決意したことを思い出します。患者さんから親しまれ、信頼される看護師を一人でも多く育てることも、私の仕事だと心に銘じています。

趣味は、音楽鑑賞。多忙な毎日ですが、その中でも(勤務)と(休日)のメリハリをつけた生活を心がけています。

トピックス

見えない敵は、お肌を攻撃し続ける 老若男女を問わず必要な紫外線対策



夏真っ盛り。日光浴で皮膚が赤くなったり、小麦色の肌になつたりする「日焼け」の経験がある方も多いと思います。これらは、紫外線による急性の皮膚障害によるものです。

これに対して、長年の間、意識せずに浴びている紫外線にも、皮膚に対する影響があります。これがお肌の(光老化)。シワ、シミ、皮膚のたるみなどのことです。

みなさん、ご自分の太ももの内側の皮膚と顔の皮膚を見比べてみてください。その違いが、おもに光による老化です。

さらに重要なことは、紫外線は皮膚の細胞の遺伝子を傷つけます。通常はその傷は修復されますが、うまく修復されない場合は、皮膚がんになる危険性が増します。紫外線対策が必要なのは、日焼け、シミ、シワを気にする女性の方だけではなく、皮膚がんの予防は、男女を問わず赤ちゃんから高齢者の方まで必要です。

紫外線の浴び過ぎを防ぐには、紫外線の強い時間帯(午前10時～午後2時の間が最も強い)を避ける、日陰を利用する、日傘を使う、帽子をかぶる、衣服で覆う、サングラスをかける、日焼け止めクリームを上手に使うこと——です。

(皮膚科長・松江弘之)

あとがき

「ひがし棟」が稼働してから、早2ヵ月が経過しました。病棟も、移転前とほぼ同様に稼働するようになり、徐々に軌道に乗ってつづけるようです。

ところで、すでにお気づきの方もいらっしゃると思いますが、「にし棟」では、まだ改修工事が行われていませので、各階に2つの看護単位(病床の区分設定)があり、それぞれ東病棟・西病棟と呼ばれています。

したがって、たとえば『にし棟7階東病棟』のような呼び方が残っており、お見舞いに来られた方が迷われたり、配送物が誤って届くこともあるとのことです。

事前の準備では対応可能であろうと思われたことでも、実際に行ってみると様々な問題点が出てくることに改めて反省するとともに、緊急性や重要性の高いものからひとつずつ改善していきたいと考えています。

「にし棟」が東病棟・西病棟に分かれている問題は、改修工事が終了すれば解消されますが、そのほか、何かお気づきの点がありましたら、「ご来院の皆様の声」などを通して、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

副病院長(総務担当)・泌尿器科長 市川智彦

変身 5 鼻むかひ・昔

わが国では、厄除けの神として信仰

七天王塚と牛頭天王

千葉大学医学部の敷地内と敷地外にある七天王塚に奉納された石碑。そこに刻まれた「牛頭天王」とは、どのような神仏なのでしょう。神様なのか仏様なのか、よく分からないと思っ



伝牛頭天皇立像(房総の神と仏)

牛頭天王は、インドでは(昔のインド)の牛頭山に關係があり、牛頭山で採れた梅檀は、熱病を治す効果があつたと伝えられます。牛頭天王に対する信仰は、単なる呪法以上に当時としては最も進んだ医療と考えられていたのかもしれない。現代と違って医学や薬学

が発達していなかった昔、牛頭天王は病気を治してくれる神として深く信仰されていたことでしょう。牛頭天王を祀る七天王塚が、千葉大学医学部の敷地にあることに不思議な縁を感じるの、私だけではないでしょう。

(妙見信仰研究家 宮原さつき)